令和６年度

小規模多機能型居宅介護サービス評価

社会福祉法人　高田福祉会

ケアホーム笛吹の里

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　27日
1．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？					

前回の改善計画
なし

前回の改善計画に対する取組み結果
なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		8	1	1	１０
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		9	1		１０
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？		9	1		１０
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		7	3		１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③④新規利用者への初期支援は適切に対応できている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
なし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 ７年　１月　２７日
２.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		5	5		１０

前回の改善計画
１年毎または状態変化時のカンファレンス実施時に目標の見直しを行い、職員間で共有する。 また、カンファレンスにおいて、目標達成へ向けた具体的な支援内容を定め、同様に職員間で共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
当面の目標を記録に残すことで把握できるようになったが、目標に対する支援内容があまり具体的になっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		5	4	1	１０
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		5	4	1	１０
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		3	6	1	１０
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		3	6	1	１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②目標を記録（申し送り）に残すことで把握できるようになった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③目標に対する関わりや記録が不十分。支援内容が具体的でないことが要因の一つ。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
③目標に対してどういう支援をするのかを明確にし、職員間で共有することで関わりや記録に繋げていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？					

前回の改善計画
なし

前回の改善計画に対する取組み結果
なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		3	4	3	１０
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	9			１０
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		4	5	1	１０
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	8	1		１０
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		8	2		１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

②可能な限り本人ができる力を活かし、自立できるように支援している。「やってもらうこと」に慣れないよう声がけしている。
③あらゆる場面で相手の立場になって考えるようチーム内で共有している。
④些細なことでも変化が見られた時は職員間のコミュニケーションと記録により情報を共有している

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

なし

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年　1月　27日
4．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？				１０	１０

前回の改善計画
エコマップ作成専用のソフトを導入。まずはシンプルなエコマップを作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果
専用ソフトを導入したが、実施できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		3	3	4	１０
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		2	3	5	１０
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		4	3	3	１０
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	3	5	１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①今までの生活スタイルは小規模多機能計画書で把握できている。また、本人を支える上で必要な方との関係性は把握できている。 ③自宅での様子は本人・家族への毎月のモニタリングや必要な時に様子を確認することで、何となく把握できている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②別居家族で今まで家族が対応していた通院がいつの間にか全て施設側で対応している方もおり、家族と本人との関りが減ってきている ④民生委員や地域の資源を十分に把握できるものがなく、関係がある方しか把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
②家族との関係が切れないように家族とのコミュニケーションを密にし、家族で対応できること・施設で支援が必要なことを明確にしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
５．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		6	2	2	１０

前回の改善計画
便利屋のような要求を受ける時があるため、提供できる訪問サービス一覧を作成し、利用者・家族にも提示する
前回の改善計画に対する取組み結果
訪問サービス一覧を作成し、利用者・家族に交付。対応できない要求の場合は都度説明すると共に他の地域資源等を伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4	3	3	１０
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		8	2		１０
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		8	2		１０
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		１０			１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②提供できる訪問サービス以外は要望があってもお断りし、家族や他の地域資源の活用をお願いしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②家族が対応可能なことでも施設側で過剰な対応をしていることもあり適切な支援ができていない ②家族の希望により、ほぼ毎日通いサービスを利用する方が増えてきており、本人の気持ちやニーズに適した通いサービスの提供ができていない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
②家族とのコミュニケーションを密にし、家族で対応できること・施設で支援が必要なことを明確にしていく ②家族の御用聞きではなく、適切なアセスメント及び多職種での検討により、通い・訪問・泊りを組み合わせたサービスを提案していく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
６．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？			5	5	１０

前回の改善計画
家族や民生委員、各地区の地域包括支援センターを通じてサロンやイベント開催情報を収集し、利用者・家族に提案。各自の住み慣れた地域での社会参加を促していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
三郷地区のイベントには参加できている。サロンは感染症の関係もありほとんど参加できず。 三郷地区以外のイベント等への参加提案はできていないが、家族と共に参加されている方は何人かいらっしゃった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	1	1	7	１０
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			2	8	１０
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	3	4	１０
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			1	9	１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①介護認定更新時や状態変化時などその他のサービス機関と会議を行い、支援内容の見直しを行っている ③三郷地区運動会のグッズ作製は毎年恒例になっている。今年は三郷地区夏祭りに千本引きを出店した。 ④施設内で実施した研修や防災訓練に家族や地域住民の方にも参加していただいた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④イベント時のみしか地域の方は来ないため、日常的な交流はない

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
④手芸品や利用者と育てた芝桜を地域向けに販売するなど､地域の方との敷地内での交流を増やしていく。地域への発信を続けていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
7．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		5	3	2	１０

前回の改善計画
地域のイベントやサロン等に利用者と参加し、地域の方と関わる機会を増やし、地域のニーズを得る。 また、手芸品や利用者と育てた芝桜を地域向けに販売するなど、地域の方との敷地内での交流も増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域の参加できるイベントには積極的に参加した。 手作りのアクリルたわしを施設で販売した。芝桜は挿し木により順調に増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		1	5	4	１０
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	3	3	１０
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		3	2	5	１０
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		1	3	6	１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
④三郷地区の各種団体から備品作製や参加依頼を受けることが増えた。（運動会の応援グッズ、横断歩道の旗入れ、夏祭り千本引き出店） ④防災訓練では地域の参加人数は少なかったが、本物の炎への消火訓練を実施した。地域の方も参加できる訓練を毎年継続して実施できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④地域との関わりがイベント時など限定的なため、地域のニーズを把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
④まちづくり振興会など地区の団体が集まる会合に参加し、地域のニーズを把握。地域の団体、各町内との連携を図っていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？		1		9	１０

前回の改善計画
新潟県小規模多機能協議会に会員登録し、研修や地域連絡会に参加する

前回の改善計画に対する取組み結果
新潟県小規模多機能協議会に会員登録した。ＺＯＯＭでの意見交換会には参加したが魅力的な研修がなく、他は参加しなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		6	2	2	１０
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	1	6	１０
③	地域連絡会に参加していますか			1	9	１０
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	6	3		１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

②痰吸引の資格取得など自身のスキルアップを図ることができた
③地域ケア会議や協議会の意見交換会に参加し、交流を図ることができた
④要因の分析に力を入れ、活かされる改善策に繋げている

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①②職場外の研修は魅力的な研修がなくＺＯＯＭ研修以外ほとんど参加できていない。
①職場内研修の参加率が低下している。参加できなかった人も研修内容を確認できるとよい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

①個人年間計画にて学びたいことを確認し、希望に沿った研修に参加する。
個人の資格取得・スキルアップへ向けて全体の意欲を高めていけるよう日常のコミュニケーションや会議等で発信していく
①職場内研修を動画撮影し、参加できなかった職員も動画視聴にて受講できるようにする。研修終了後、資料を各セクション用に配付する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和　7年　1月　２７日
９．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	全職員の改善計画を基に検討

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1	5	4		１０

前回の改善計画
接遇・不適切ケアに対する目標を前向きな目標にすることで職員の意欲向上、不適切ケアの改善に繋げていく

前回の改善計画に対する取組み結果
職員・利用者の良いと思った事を伝える・挙げる「いいね！いいね！大作戦」を実施した。 いいねと言われる・伝えることで気持ち良く働くことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	5			１０
②	虐待は行われていない	4	6			１０
③	プライバシーが守られている	2	6	2		１０
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	3	5	１０
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	4	4		１０

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③職員･利用者が上手くできたことや良かったところなどを言葉で伝えるようにしたことで良い関係･良い風土を構築できた。結果、人権侵害やプライバシー保護に対する意識も高まった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③職員間で利用者に関することを情報共有する際に声が大きくなってしまう。他者に聞かれたくない内容を話している時もありプライバシーへの配慮が不足している。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
③一人ひとりが意識できるよう会議で伝えていく。必要に応じてヒヤリハットで挙げ、周知する。プライバシーの意識が高い風土を全体で作っていく	